

式典資料① 開会式に際しての留意事項・伝達事項

1. 入場前

(1) 集合時間

11:00 厳守。トイレを済ませてから集合する。

(2) 開会式参加者

開会式の参加者は、団体戦登録選手のみ8名以内（厳守）と個人戦のみの参加者とする。

(3) 服装

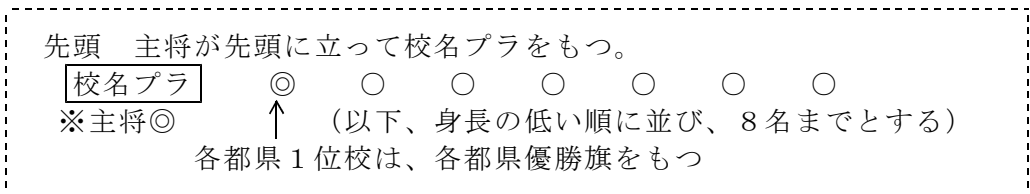
ユニフォーム（半袖（JTTA入り、チームでそろえていること）、短パン）、ゼッケンを着用とする。ラケット・タオル・ジャージ等は観覧席に置いてくること。

(4) 整列（式典資料②）

- ・ 体育館フロア西側の指定の階段を使用して集合し、入場順に並ぶ。

体育館西側南階段を使用して1階に降りる選手
①前年度優勝校・前年度優勝者、②埼玉、③神奈川
体育館西側北階段を使用して1階に降りる選手
④茨城、⑤東京、⑥栃木、⑦千葉、⑧山梨、⑨群馬、⑩個人

- ・ 男子1位校から順位順に横に整列し、男子の次に女子が整列する。
- ・ 前年度団体優勝校、個人優勝者（代理）は都県とは別に大会プラカードの後ろを先頭で入場する。前年度優勝校は優勝旗・優勝杯を、前年度優勝者（代理）は優勝杯を持って行進する。
- ・ 主将が「学校名プラカード」を持って先頭に立つ。次は背の低い順とする。
- ・ 各都県1位校は、副主将が各都県の優勝旗を持って「学校名プラカード」の後ろを行進する。（下記参照）

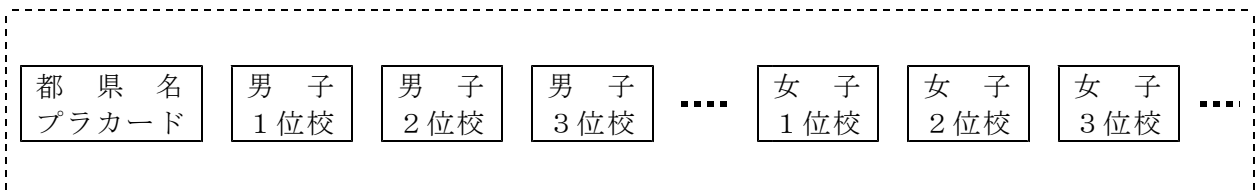


- ・ 団体と個人が重複している選手は、団体の方を優先させて整列する。

2. 入場・式典中（資料③参照）

(1) 入場順

- ・ 各校の入場は、①前年度優勝校・前年度優勝者、②各都県、③個人の順とし、男女各1列、順位順で男子に続いて女子の順とする。



(2) 歩き方

- ・都県プラカードのペースに従って行進する。
- ・学校名プラカードを持つ選手は、前の学校との間隔を開けすぎたり詰めすぎたりしないように注意して行進する。
- ・前を見て、しっかりと手を振り、足を合わせる。下を向かず、堂々と、各都県の代表の名に恥じない行進を行う。
- ・主会場内で曲がるポイントに担当が立っているので、行進中に膨らんでしまうことがないように、そのポイントでは、直角に曲がる。特に二人目以降の選手は、注意する。

(3) 整列

- ・プラカードを持つ生徒は、担当がいるところまで前進する。
- ・男子と女子の横を揃える。
- ・正面を見て、自校の選手の整列が完了したら、足踏みを止める。
- ・各都県の学校が整列したら、担当が指示をするので、座って待機する。
- ・座る場合には、プラカードを右側に置く。
- ・最後の個人の選手の入場が完了したら、司会が指示をするので、素速く起立する。

3 開会式中

- ・座るときは、体育座りとし、あぐらはかかない。
- ・私語を慎む。
- ・「礼」の号令はないので、来賓等のお辞儀に合わせる。
- ・具合が悪くなったときは、近くの係に申し出る。

4 退場（資料④参照）

- ・全員が起立する。プラカード役員が歩き出したら、その後について退場する。
- ・両サイドのチームから都県ごとに男女各1校ずつで退場する。
前方西側出口（①前年度優勝校・優勝者②埼玉③神奈川④茨城⑤東京）
前方東側出口（①個人出場者②群馬③山梨④千葉⑤栃木）
- ・都県のプラカードの誘導に従う。
- ・曲がる場所ではしっかりと曲がり、列を崩すことのないように退場する。
- ・出口が混むので、係の誘導で、退場口を出てすぐの階段を上がり、自分の都県の観客席まで歩く。途中で立ち止まらない。
- ・学校名プラカードは、各校大会出場記念に持ち帰る。

5 プラカードの持ち方（校名プラカード）

(1) 行進中

- ・右手を上、左手を下にしてプラカードを保持する。
- ・左手の位置はプラカードの一番下をしっかりと握る。
- ・右手の位置…左手の約30センチ上をしっかりと握る。手で顔を隠さないようにする。
- ・プラカードは体から約20センチ前に離し、正面で垂直に保持する。

(2) 立って待機する時

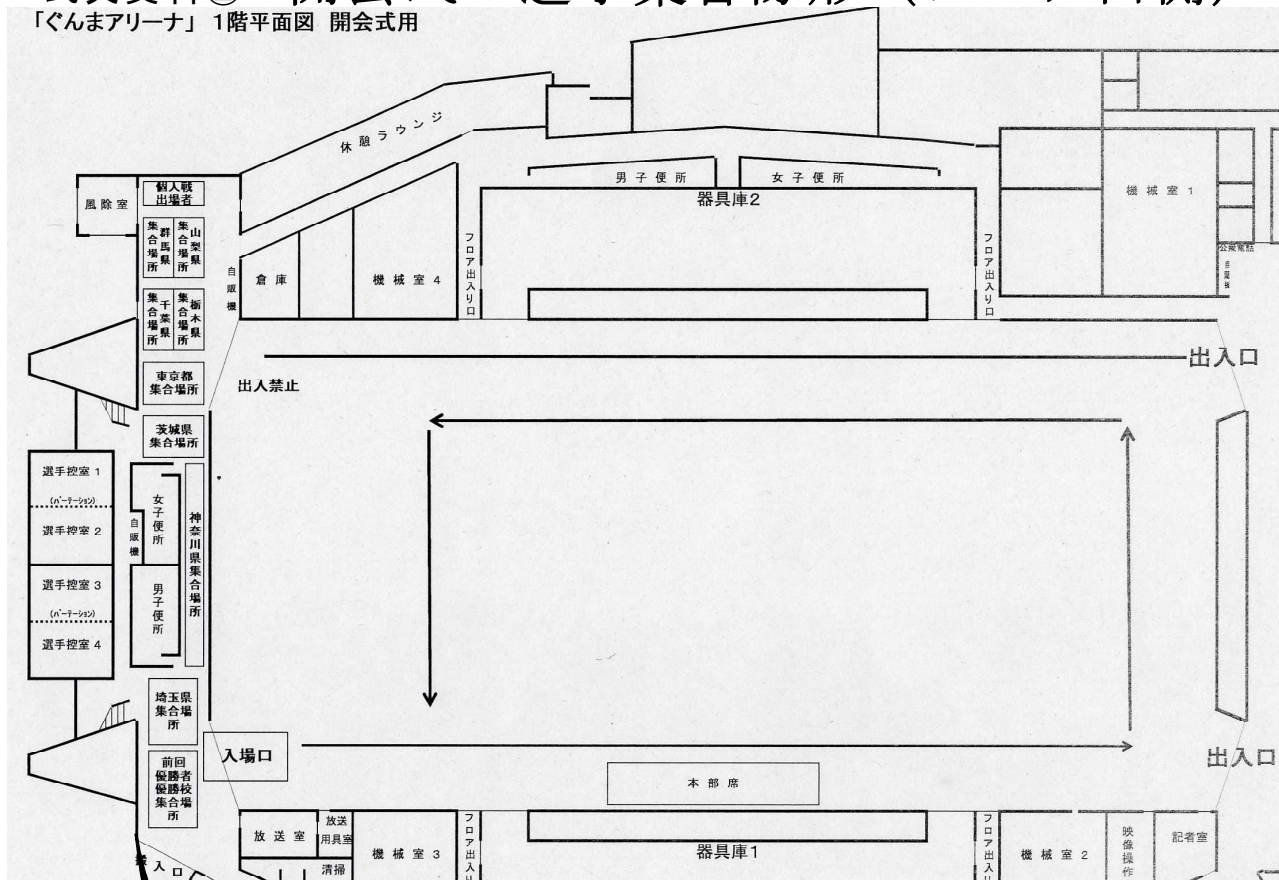
- ・床に傷をつけないように注意し、プラカードを自分の前に立て、プラカードの上のふちを両手で押さえる。

(3) 座るとき

- ・プラカードは自分の右横に、学校名を上に向けて置く。

式典資料② 開会式の選手集合隊形 (フロア西側)

「ぐんまアリーナ」1階平面図 開会式用

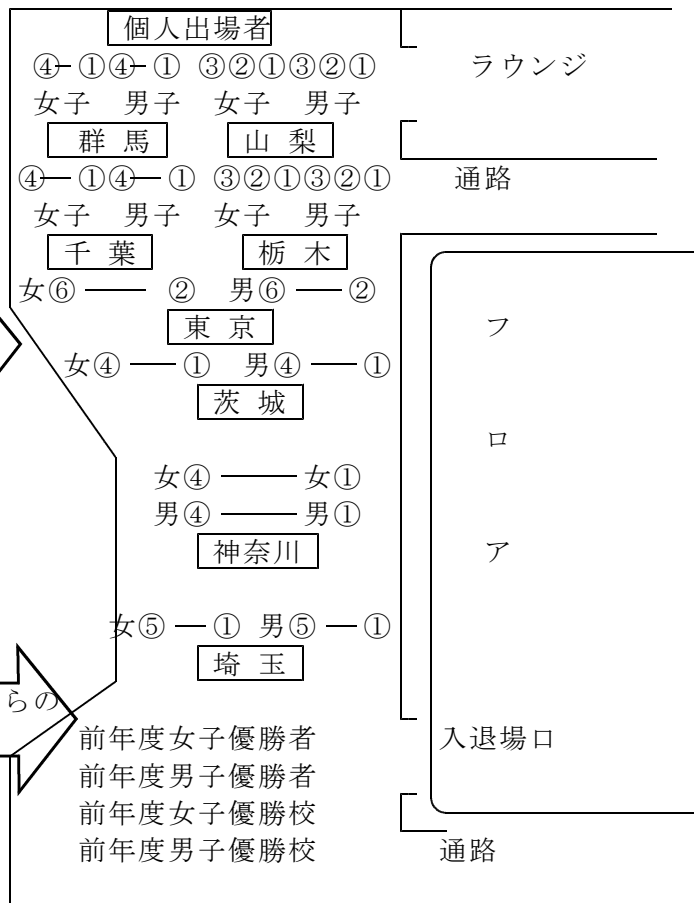


体育館
西側北階段

2階からの
階段

体育館
西側南階段

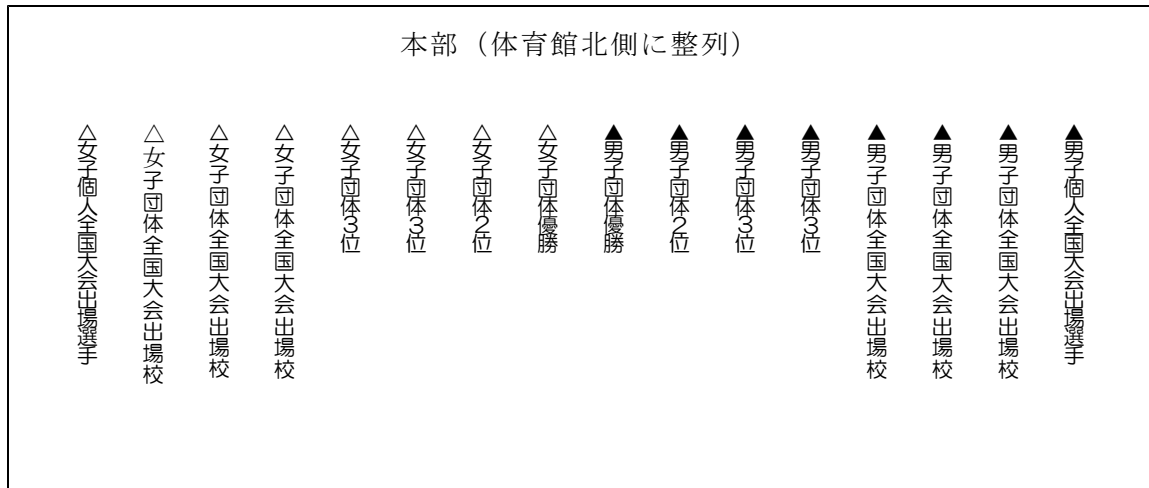
2階からの
階段



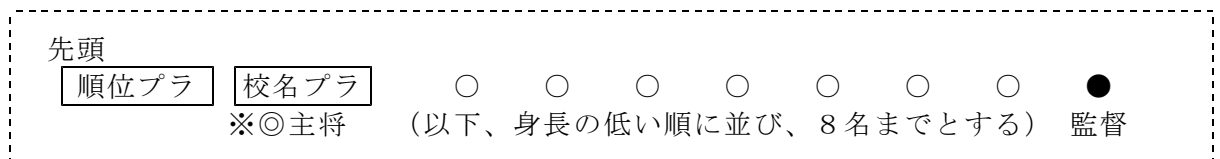
式典資料⑤ 閉会式の留意事項（入賞校用）

1. 整列について

- (1) 集合時間
個人戦の男女決勝終了15分後（放送します）
- (2) 集合場所
体育館北側に以下のように、集合すること。



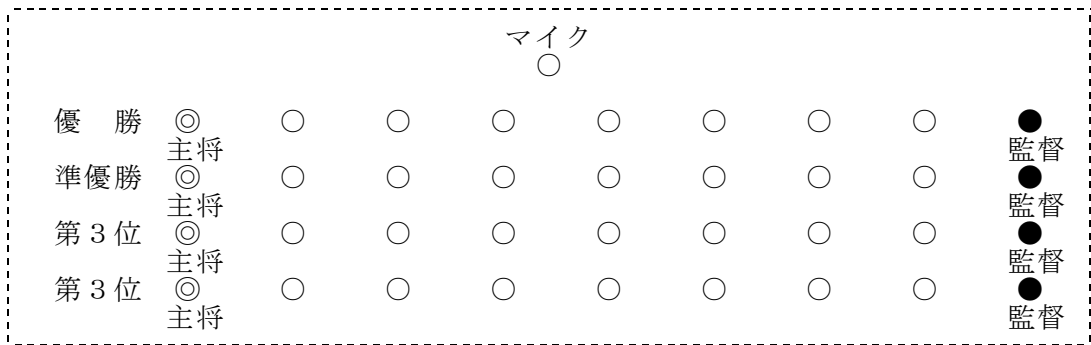
- (3) 参加者
- ・男女団体 入賞校（ベスト4以上）
 - ・男女団体 全国大会出場校（代表決定トーナメント勝者）
 - ・男女個人 入賞者（ベスト4以上）
 - ・男女個人 全国大会出場者
- (4) 服装
ユニフォーム（半袖（JTTA入り、チームでそろえていること）、短パン）、ゼッケン着用とする。タオル・ジャージ等は観覧席に置いてくること。
- (5) 入場の隊形
- ・校名プラカードを主将が持って先頭に立ち、二人目以降は身長の高い順とする。
 - ・監督は、最後尾に並ぶ。



- ・個人はランキング順に並ぶ（2列：1～8位、9～16位）

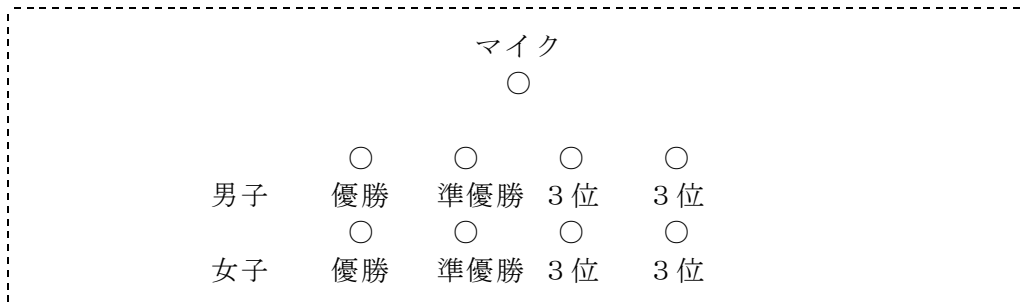
2. 表彰について

- (1) 表彰順
- ①団体（優勝男子→準優勝男子→3位男子、優勝女子→準優勝女子→3位女子）
 - ②個人（優勝男子→準優勝男子→3位男子、優勝女子→準優勝女子→3位女子）
- (2) 団体戦の表彰
- ・次のページのように整列をすること。
 - ・監督は、整列時は最後尾にいたので、表彰時には先頭に来ること
 - ・監督には大会会長がメダルを授与し、他の選手には、各都県競技委員長が授与する。



(3) 個人戦の表彰

・以下のように整列をする。男子の表彰後、女子の表彰を行う。

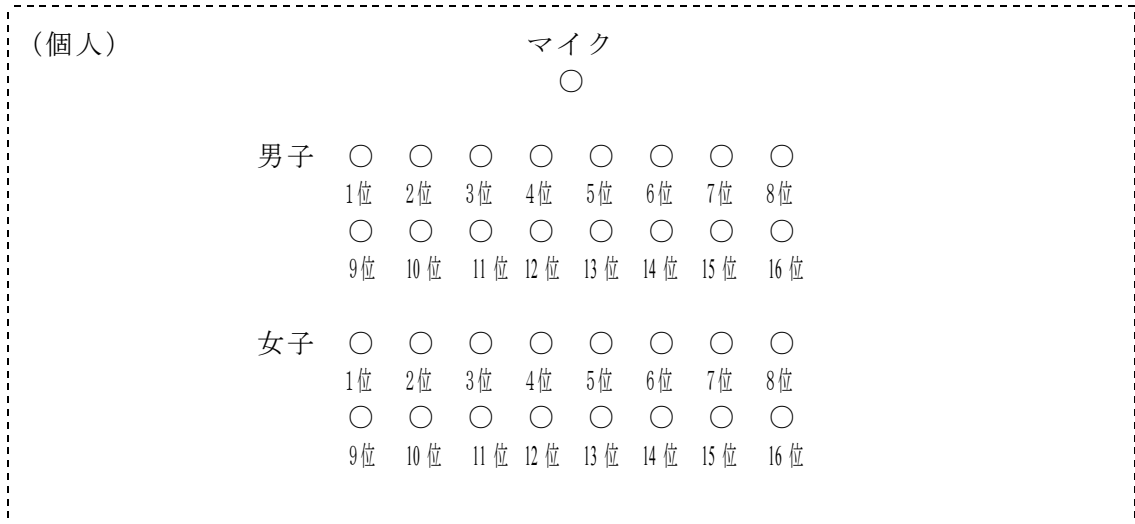
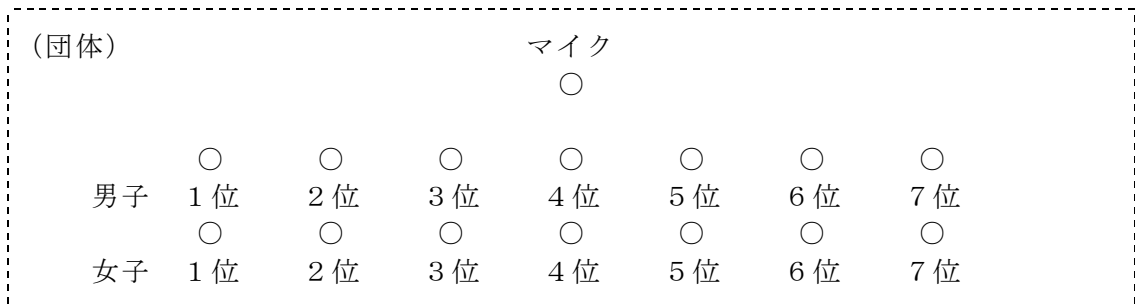


(4) 全国大会推薦状授与

・男子団体→女子団体→男子個人→女子個人の順に行う。

・以下のように整列をする。

・団体戦は、各校の主将が代表で整列、個人戦は、ランキング順に整列をする。



閉会式会場図及び役員配置図

